

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野 木曜サロン「りらくらぶ」を開催しました

令和8年5月27日

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野

令和8年5月21日に木曜サロン「りらくらぶ」を開催しました。

新型コロナウイルスなどの感染防止のために引き続きマスクの着用と十分な換気をするなどし、4名の参加者とボランティアにご協力をいただいて進行了しました。

今回のサロンは、二年ぶりにハンドベルをみんなで演奏しました。ハンドベルにはドレミの音階ごとに色と番号が付いているので、音符(♪)が読めなくても演奏できるように、楽譜の歌詞にハンドベルと同じ色と番号で表示してみなさんに配りました。演奏する曲がイメージできるように初めにスマートフォンで演奏する曲を聞いてもらい、その後で鳴らしてもらう音のハンドベルを配りました。人数の関係上、曲によっては一人二音(ハンドベル二個)鳴らしてもらうこともありました。最初の曲は「きらきら星」、二曲目は「ちょうちょう」、三曲目は「たなばたさま」でした。難しい部分もありましたが何度か演奏してみたり、ハンドベルを交換したりしながら演奏しました。四曲目からは初めての「アマリリス」「大きな栗の木の下で」「よろこびのうた」を演奏しました。「よろこびのうた」は年末によく聞く交響曲第九番の一部ですが、長い曲にもかかわらず上手に演奏することができました。

演奏の間にみなさんの体調や近況をうかがったり、雑談をしたり、終了後はトランプをして遊び、みなさんに楽しく過ごしてもらうことができ、好評のうちに終了となりました。

今後も周知の幅を広げ、「りらくらぶ」の活動が参加されるみなさんにとってますます交流の深まる場になるようにご意見を参考にし、より多くの方々に参加していただける企画を催していきたいと思えます。次回は来年7月16日を予定しています。

